

オプトアウト文書	単施設研究用
臨床研究承認番号	2-022378-00

作成日：2022年12月21日（初版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

急性A型大動脈解離に対する緊急手術における横隔膜肥厚長の定量的評価の有用性の検討

2. 研究の目的

横隔膜は呼吸機能に密接に関連する骨格筋であり、エコーを用いた横隔膜機能と心臓手術後の呼吸器合併症や手術成績との関連が注目されている。エコーに代わる新たなモダリティの開発として、CTで測定した横隔膜肥厚長（Diaphragm thickness: DT）と急性A型大動脈解離（AADA）に対する緊急手術後の成績との関連を検証することが目的である。

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

2013年4月1日～2021年12月31日までの期間に当院心臓血管外科でAADAに対して緊急開胸手術を受けられた方

●研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、体重、既往歴、入院日、CT撮影日

CT測定値：大動脈解離形態、横隔膜肥厚長

臨床検査値（血液生化学的検査値）

手術時間、循環停止時間、輸血量、ICU滞在期間、人工呼吸器管理時間、入院期間、入院死亡

●試料・情報の利用方法

上記の情報を、手稲溪仁会病院心臓血管外科に集約して解析を行います。いずれも、診療の中で得られたものであり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

●研究期間

実施許可日～2023年03月31日

4. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 心臓血管外科 担当医師 三浦 修平

〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

TEL：011-681-8111（代表） FAX：011-685-2196

研究責任者：手稲溪仁会病院 心臓血管外科 三浦 修平